

## ICANN

## Internet Corporation for Assigned Names and Numbers

## 1998年10月に創設された国際的な非営利法人で、各種インターネット資源管理を行う

ICANNは、1998年10月に創設された国際的な非営利法人で、ドメイン名、IPアドレス割り振り、プロトコルパラメータ割り当て、ルートネームサーバー運用などの各種インターネット資源管理を行う組織である。

インターネットのグローバルなコンセンサスを形成していくため、世界中の地域

www.icann.org

## 問い合わせ先

## ICANN

icann@icann.org  
+1-650-854-2108  
+1-650-854-8134

からバランスの取れた組織構成にすることが求められている。

会合は世界各地で年3から4回程度行われ、インターネットのビジネス関係者、エンジニア、学術系関係者、政府関係者など世界から500から1000人程度が集まっている。

## ■構成

- ・理事会 (Board of Directors) 一般 (At Large) 会員選出理事9名と、3つの各支持組織から3名ずつ選出される9人の理事、およびプレジデント/CEOを加えて、19名で構成される。
- ・支持組織 (Supporting Organization) 専門分野ごとに理事会に助言/提言を行

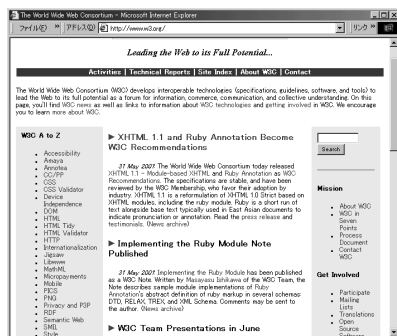
うために3つの支持組織が設置されている。ドメイン名分野に関するDNSO (Domain Name supporting organization)、IPアドレス分野に関するASO (Address Supporting Organization)、プロトコル分野に関するPSO (Protocol Supporting Organization) の3組織である。

- ・一般会員 すべてのインターネットユーザーをメンバー対象にしたメンバーシップ
  - ・諮問委員会など 各国政府がメンバーとなっているGAC (Governmental Advisory Committee)、ルートネームサーバー運用の指針を与えるRSSAC (Root Server System Advisory Committee)、一般会員のしぐみを見直すためのAt Large Membership Study Committeeなどが設置されている。
- (荒野高志 NTTコミュニケーションズ株式会社)

## W3C

## World Wide Web Consortium

## ウェブ技術の標準化と推進を目的とした技術研究開発組織。アメリカ、フランス、日本の3か国のホスト組織が共同運営



www.w3.org

## 問い合わせ先

## World Wide Web Consortium

keio-contact@w3.org  
0466-49-1170  
0466-49-1171

World Wide Web Consortium (W3C) は、ウェブ技術の標準化と推進を目的とした国際的な非営利の標準化と研究開発を行う組織である。米国のマサチューセッツ工科大学 計算機科学研究所 (MIT/LCS)、フランス国立情報処理自動化研究所 (INRIA)、日本の慶應義塾大学SFC研究所の三者がホスト組織として共同運営している。

2001年4月現在、インターネット関連産業や計算機関連産業、情報産業を中心に、世界各国のさまざまな業界から500を超える組織が会員として参加している。

W3Cは、ウェブに関する情報の提供、標準規格の制定と開発の促進、プロトタ

イプの開発などを行っている。以下の4つのドメイン (グループ) に別れて、活動をすすめている。

- (1) ユーザーインターフェース：HTML、スタイルシート、マルチメディア、グラフィックス、国際化、モバイルなどの問題を取り扱っている。
  - (2) 技術と社会：ブラバシー問題、パテント、Semantic Webなどに関する研究開発を行っている。
  - (3) アーキテクチャー：ウェブを支える基盤技術の問題を取り扱うドメイン。通信プロトコル、XMLに関する標準化などを行っている。
  - (4) Web Accessibility Initiative (WAI) : ウェブアクセシビリティ向上のために、仕様作成に協力したり、ガイドラインの作成、教育活動などを行っている。
- (World Wide Web Consortium)



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)